

小浜の未来を担う総合教育事業（ふるさと教育） 全体計画

小浜市立小浜美郷小学校

小浜市学校教育方針	学校教育目標	福井県教育振興基本計画
◎郷土を愛し、よりよい小浜と日本の未来を創造しようとする児童生徒の育成をめざす	つながりを大切に 豊かな心で たくましく生きる子の育成 ～すべての子どもたちが 安心して楽しく通える学校を目指して～	◎ふるさと教育やキャリア教育、産業教育の推進、および主催者教育の充実などにより、郷土に誇りと愛着を持ち社会や地域に貢献する人材を育成する。
○児童生徒に「生き方」を考えさせ「志」を培う、「ふるさと教育」「キャリア教育」「道徳教育」「人権教育」の充実を図る。	めざす児童像	(1)特別活動や総合的な学習の時間において、発達段階に応じて自然体験活動やボランティア活動を推進 (2)児童生徒が地域の人々と共に地域の課題を改善し、発信する企画提案型の体験学習を推進 (3)郷土の歴史や偉人の足跡をたどる、地域で活躍する大人と触れあう、地域の伝統芸能や祭りに参加するなど、体験活動を推進
	みずから学ぶ子 ささえ合い認め合う子 とことん鍛える子	

ふるさと教育の目標
地域の「ひと・もの・こと」との関わりを通してふるさとへの理解を深め、 ふるさとに生きる意欲とふるさとの未来を拓く夢を持つ人材を育成する。

ふるさと教育の重点目標
(1) ふるさとを知り、愛着や誇りを持ち、自分の言葉でふるさとの良さを語れる子を育てる。 (2) 地域の「ひと・もの・こと」とのつながりを大切に考え、絆を育もうとする子を育てる。 (3) ふるさとの良さ・伝統を守りながら、未来に向けて新しいものを創造しようとする意欲を持つ子を育てる。

各教科	各学年の重点目標	特別活動
○基礎・基本の確かな学力の定着を図り、ふるさとについて見聞を深め、ふるさに学ぶ力を育てる。 ○ふるさとに関わりのある素材を開発・教材化し、ふるさとに対する理解を深め、自らの将来について考える機会を持たせる。	低学年 ○地域の四季の移り変わりにふれ、地域の自然環境について理解する。 ○学校や地域を探検したり、地域の人々とふれあったりし、学校や地域の良さを実感する。 ○父母兄弟姉妹や祖父母など、家族とのふれあいを通して、家族の役割や家族の一員としての自己理解を深める。 ○子ども会などの地域の行事に参加し、地域の人々とのふれあいを深める。	○行事や学級活動において、地域に親しみ、地域から学ぶ活動を通して、地域の一員としての自覚を高め、積極的に関わろうとする態度を育てる。 ・遠足、校外学習、修学旅行 ○よりよい学級・学校生活づくりなど自発的・自治的な活動を通して、集団や社会に参画し、様々な問題を主体的に解決する。 ・児童会活動、縦割り班活動、ボランティア活動 体育大会など各行事に向けての活動
道徳科	中学年	その他の教育活動
○物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力・心情・実践意欲と態度を育てる。 ＜低学年＞ ・父母、祖父母を敬愛し、進んで家族のために手伝いなどをして家族の役に立つ。 ・地域の文化と生活に親しみ、愛着を持つ。 ＜中学年＞ ・家族など生活を支えてくれている人々や、現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちを持って接する。 ・郷土の伝統と文化を大切にし、郷土を愛する心を持つ。 ＜高学年＞ ・日々の生活が家族や過去の多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応える。 ・国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心を持つ。 ○家庭や地域の人々の力を積極的に取り入れ、地域に対する親しみと愛着の心を育む。	○地域の四季の移り変わりにふれ、地域の自然環境について理解する。 ○学校や地域を探検したり、地域の人々とふれあったりし、学校や地域の良さを実感する。 ○父母兄弟姉妹や祖父母など、家族とのふれあいを通して、家族の役割や家族の一員としての自己理解を深める。 ○子ども会などの地域の行事に参加し、地域の人々とのふれあいを深める。 ○地域の人々の様子や生産活動の特色を理解する。 ○地域の伝統的な食文化について理解する。 ○地域の地形や気候などの自然環境の特色を知り、地域の人々の生活の知恵や工夫、努力に気づく。 ○地域の公共機関や公共施設とその働きなどを知り、よりよいまちづくりについて考える。 ○地域の文化財や年中行事、祭礼などに関心を持つ。 ○地域の行事等への参加を通して、地域社会の一員としての自覚を高める。	○PTA親子ふれあい活動 ○各地域の行事への関わり ○小浜市の食育に係る取り組み
	高学年	総合的な学習の時間
	○産業や観光業における地域の現状を見つめ、課題解決や活性化について考えることを通して、ふるさとへの愛着の心を育む。 ○小浜市の歴史や文化遺産を調べ、自分たちの生活の歴史的背景への理解を深める。 ○小浜市の年中行事や伝統文化の歴史的背景を知り、先人の遺産に関心を深め、継承・発展させようとしたり、発信したりする。 ○地域の行事や奉仕活動に積極的に参加し、役割を果たすことによって地域の活性化に貢献する。	○ふるさとの自然や歴史、文化、産業等の学習を通して、ふるさとを知るとともに、ふるさとの未来について考え、積極的に関わろうとする。 ○自ら課題を見つけ、ふるさとを調査し、考え、追求する体験的な学習の中で、自己の生き方を考える。

具体的施策
○地域を探検し、調べ、知り、地域に愛着を持つ学習の展開・・・◆自然・環境・文化・歴史・行事・祭り・昔話 などにふれ、地域の良さや魅力について気づく。 ○夢を育む「ひと・もの・こと」との出会いの工夫・・・・・・・・・・◆地域で活躍する方々から学ぶ学習(ゲストティーチャー・講演会) ◆交流活動(老人会・高校生) ◆みちしるべの活用 ○育て、収穫する喜びにつながる学習活動の展開・・・・・・◆米づくりや野菜づくりなどの体験を通して、食に関する理解を深める。 ○地域の行事への参加の工夫・・・・・・・・・・◆ふるさと祭り・敬老会・地区運動会・地区伝統行事などへの参加の方法

地域の素材	
ひと	○老人クラブ ○まちづくり協議会 ○コウノトリの郷づくり推進会 ○お水送り保存会 ○虫送り保存会 ○土地改良(生き物調査) ○ふるさと仕事塾 ○学校ボランティア ○△△名人・達人 ○すこやか会(食生活改善推進員)
もの	○神宮寺 ○うのせ ○姫彦神社 ○はたけじ ○明通寺 ○三番の滝 ○ひまわり畑 ○虫送り ○サンサンホーム ○ひまわり荘 ○ビオトープ
こと	○お水送り ○松明作り ○すり鉢やいと ○生き物調査 ○コウノトリ調査 ○田んぼアート ○ひまわり祭り ○虫送り ○田植え・稲刈り ○芋植え・芋掘り ○福祉施設訪問

家庭・地域との連携
○ボランティア、ゲストティーチャーなどの地域の教育力を積極的に活用する。 ○4地区にある豊富な素材から活用する教材を選定し、小浜美郷小学校として「ひと・もの・こと」の教材化を図る。 ○コミュニティーセンターや地域団体の協力を得て、4地区の特色を生かしたふるさと学習を推進する。 ○各種通信やHPにより、家庭や地域に情報を発信し、保護者や地域と連携したふるさと学習を推進する。

令和7年度 小浜の未来を担う総合教育事業（ふるさと教育）年間計画

小浜市立小浜美郷小学校

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年			「ふるさとの生活にふれる 1」 ～ 自然・人・もの ～ <題材> ○季節探し ○生き物探し ○他学年・家の人との交流 ○保育園との交流								
2年			「ふるさとの生活にふれる 2」 ～ 自然・人・もの ～ <題材> ○町たんけん・地域の人との交流 ○野菜・作物栽培 ○地域に伝わる昔話								
3年			「ふるさとの宝を見つける 1」 ～ ふるさとの食文化 ～ <題材> ◎ふるさとの食文化 ○農業 ○箸文化 ○食文化								
4年			「ふるさとの宝を見つける 2」 ～ ふるさとの自然環境 ～ <題材> ◎地域の自然環境 ○自然環境の調査(生き物・山・川・水の調査) ○地域の課題解決								
5年			「ふるさとの宝を誇る」 ～ ふるさと小浜の産業 ～ <題材> ◎小浜の産業(農業・水産業) ○鯖街道 ○観光								
6年			「ふるさとの未来を拓く」 ～ ふるさに活気を ～ <題材> ◎ふるさと小浜の魅力と発信 ○ふるさとの宝(小浜の自然・文化財・観光) ○お水送り(松明づくり・お水送り保存会)								